

様式第4号（第10条関係）

審議会等の会議の記録

審議会等の名称	令和2年度第1回西脇多可行政事務組合廃棄物減量等推進審議会
開催日時	令和2年6月24日（水） 午後2時～午後4時
開催場所	西脇市生涯学習まちづくりセンター3階 マナビータ・ホール
出席委員の氏名 又は人数	熊谷 哲 仲田保弘 見坂康恵 小田晴美 下山清美 橋詰初美 遠藤隆義 長井由美子 井上周邦 木村紀雄 門脇慶尚 大下和徹 西村伸也
欠席委員の氏名 又は人数	今中多津子 徳岡敏昭 徳岡延章 後藤泰樹
出席職員の職・ 氏名又は人数	(事務局) 事務局長 真鍋俊哉 資源循環課課長補佐 芝 和征 資源循環課主任 神崎貴則 資源循環課 小谷大樹 (関係自治体職員) 西脇市くらし安心部環境課課長補佐 本間健夫 多可町生活安全課環境担当参事 竹内勇雄 多可町生活安全課課長補佐 遠藤任紀 北播磨清掃事務組合専門員 藤原利昭 (コンサルタント) 中外テクノス株式会社 松岡巨恒 北原千裕 山口恵大
公開・非公開の別	公開
非公開の理由	—
傍聴人の数	1人
議題又は協議事項	1 開 会 2 会長挨拶 3 委員紹介 4 事務局紹介

	5 副会長選出 6 審議事項 (1) 施設基本計画（案）について (2) パブリックコメントについて 追加審議事項 (3) 答申（案）について 7 報告事項 8 その他 9 閉会
会議の記録（概要）	
発言者	
事務局	1 開会 ・ 事前に配布していた資料 1－2 の43ページ、44ページを本日配布した資料に差し替えをお願いします。
会長	2 会長挨拶 ・ 前回の審議会から半年近く経っているが、新型コロナの影響もあり、社会情勢や生活形態も大きく変わってきている。 ・ 従来とは異なる会議のあり方になっているが、そのようなことも踏まえ、皆様の協力を得て審議会を進めていきたい。
委員	3 委員紹介 ・ 当審議会の委員において、今年度4月以降所属団体等での役員の交代や、退任による委員の変更が生じているため、各自自己紹介を行う。
事務局	4 事務局紹介 ・ 各自自己紹介を行う。
事務局	○ 会議成立の報告 ・ 委員17名中13名出席により、会議成立を報告

事務局	<p>○ 議長着任</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 西脇多可行政事務組合廃棄物減量等推進審議会条例第7条第1項の規定により、会長が会議の議長となる。
議長	<p>○ 議事録署名人選出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本日の議事録署名人に、長井委員と井上委員を指名
事務局	<p>5 副会長選出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 西脇市連合区長会に所属していた松山委員が、区長交代に伴い、副会長を退任したことを報告 ・ 熊谷会長からの指名を受け、副会長を仲田委員に決定
副会長	<p>○ 副会長挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 私の務めは、連合区長会において、当審議会で審議されたことを報告し、各区長にその趣旨を徹底していくことだと考えている。 ・ 皆様方の足手まといにならないよう、一生懸命努力をしていきたい。
議長	<p>○ 会議の公開・非公開確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 非公開内容がないことを審議会において確認したため、本日の会議は公開とすることを決定
事務局	<p>○ 傍聴定員の決定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本日の傍聴希望者は1人であることを報告
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運営規則第4条に定める定員以下のため、入室を許可
	<p>6 審議事項</p> <p>(1) 施設基本計画（案）について</p>

事務局	<ul style="list-style-type: none"> 資料 1 — 1 から資料 1 — 4 により、事務局から内容説明
議長	<ul style="list-style-type: none"> 説明のあった内容について、委員の意見等を求める。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 先ほどの説明は、資料 1 — 1 についてのみであるか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 資料 1 — 1 から資料 1 — 4 まで全ての説明を行ったものである。
議長	<ul style="list-style-type: none"> 最後の審議会から半年近く空白期間が出来たため、前回までの流れを整理する必要がある。事務局から配布資料について補足説明を求める。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 補足説明
議長	<ul style="list-style-type: none"> ごみ処理方式及びエネルギー回収方法について、選択肢を残した状態で前回審議を終えたものである。 他、意見等を求める。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 資料 1 — 1 13 ページ図表 2 — 12 において、ごみ処理方式は焼却、R D F 化、ハイブリッド、炭化の 4 つに絞り込まれ、同資料 31 ページ「第 4 章 施設基本計画の検討」において、最終的なごみ処理方式は焼却及びハイブリッド方式の 2 つに絞り込まれたと認識してよいか。
議長	<ul style="list-style-type: none"> そのとおりである。ごみ処理方式及びエネルギー回収方法について 1 つの方式に絞り込む予定であったが、更に検討が必要であり、今回の計画ではある程度の絞り込みをした上で、複数の候補を残した状態で提案させていただいているということである。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 了解した。 追加質問として、本日追加配布された資料 1 — 2 の修正について、修正個所が不明なため説明を求める。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 修正前の資料では、施設の概算工事費について、前回の審議会では提示していなかった。そのため、本日配布した

	資料では、旧側の概算工事費を空白とし、新側に新たに概算工事費を追加したものとして訂正を行っている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 当審議会で施設の概算工事費について、初めて提示をされたものであるため、詳細な説明を求める。
議長	<ul style="list-style-type: none"> 事務局から、施設の概算工事費について説明を願う。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 概算工事費については、概略の条件で実施したメーカーアンケートに基づき、処理方式ごとに平均したものを今回示している。 金額については、参考的なものであり、今後詳細に検討していく中で変わってくる。
議長	<ul style="list-style-type: none"> 今回記載している金額は、メーカーアンケートを平均して算出しているものであるため、実際の工事費とは異なる点について、各委員留意願いたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 補助金や起債、市町の負担額について、現時点で説明できる範囲で説明願う。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 一定の要件をクリアすることで、施設整備費の1/2または1/3の交付金を受けることができる。 ごみ処理方式を焼却とする場合、1/3の交付金を、ハイブリッドとする場合、1/2の交付金を受けられることを目標に、検討を行っていく。 交付金の他に、起債制度を利用することで実質的な市町の負担はさらに小さくすることができる。 施設の安定性・信頼性とコストとのバランスも考慮し、今後の施設整備基本計画でより詳細な検討を行う。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 資料1-1 49ページ「(1)エネルギー回収施設」について、「主に熱利用を行う場合」と「主に発電を行う場合」に分けて記載されているが、実際の施設として熱利用と発電を併用して行うことは考えているか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 今回のアンケート調査は、施設の概要が決定しない状況で行っているため、各メーカーには熱利用の場合、発電の

委員	<p>場合といった形で回答を求めている。実際の施設では併用することも考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「主に熱利用を行う場合」と「主に発電を行う場合」の概算工事費の差について、後者は前者と比較し約13億円高額である。「主に発電を行う場合」に、焼却時に発生する高い熱量を無駄にしないため、発電と熱利用の併用を行えないか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 発電を選択した場合でも、施設内での温水利用は実現したいと考えている。また、今回記載している金額については、各メーカーの金額に大きな幅があったが、一つの目安として、方式ごとに平均したものを記載しているため、今後のアンケートでは今後大きく変動する可能性がある。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 事務局の説明について補足するが、先に説明のあった交付金について、一定のエネルギー回収率を満たすことが交付の要件となっている。そのため、発電を選択した場合でも、エネルギー回収率を満たすため、施設内で熱利用を行うことは考えられる。 事務局が言われたように、ごみ処理施設は金銭面だけで決定できるものではないため、安全性や安定性に配慮した施設を造るため、様々な案を検討されている段階だと考える。
議長	<ul style="list-style-type: none"> 今回提示されている金額はあくまで目安程度であることをご理解いただきたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 全国的に、焼却方式とハイブリッド方式のどちらを採用しているごみ処理施設が多いのか。また、組合としてどちらの方法を主に考えているのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 資料1—3 40ページに建設実績を記載している。近年の実績では、ほとんどが焼却方式のストーカ式を採用している。また、ハイブリッド方式は、交付金が高いというメリットがあるが、比較的新しい処理方式であるため安全性や安定性の面において、今後検討の必要があると考えている。

委員	<ul style="list-style-type: none"> 資料 1 — 1 48ページについて、事業の運営方式は4方式が記載されているが、今回の審議会で議論を行い、絞り込みを行うのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 今回の施設基本計画では、運営方式について絞り込みを行わない。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 我々としては、このような運営方式があるという認識を持てばよいか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> そのとおりである。
議長	<ul style="list-style-type: none"> 他に質疑等はないか。 <p>(質疑等はなし)</p>
議長	<ul style="list-style-type: none"> 質疑等はないため、施設基本計画(案)について承諾いただける委員の挙手を求める。 <p>(挙手全員)</p>
議長	<ul style="list-style-type: none"> 全委員の承諾を得たので、当議案について了承とする。 <p>(2) パブリックコメントについて</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 資料2により、事務局から内容説明
議長	<ul style="list-style-type: none"> 当初の予定ではパブリックコメントを行うものとしていたが、ごみ処理方式等の絞り込みが行えていないため、次の段階で策定する施設整備基本計画においてパブリックコメントを行うものとして今回提案がされている。 説明のあった内容について、委員の意見等を求める。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 当審議会は市民の代表として、広く意見を求められる場であると考えている。そのため、今後行われる生活環境影響調査結果や都市計画の縦覧との兼ね合いもあると思うが、パブリックコメントを実施する前に、当審議会の意見も

	<p>聴いてもらう必要も出てくるかもしれない。また、今後のパブリックコメントのスケジュールについて、事務局として現在想定している範囲内で説明を求める。</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 生活環境影響調査は、昨年秋に発注し今年12月末に調査結果がまとまる予定である。来年1月には調査結果を踏まえ、説明会や縦覧を行う予定にしている。併せて都市計画決定についても、説明会や縦覧を行う予定である。パブリックコメントの時期については、今後、施設整備基本計画の検討を行う施設整備委員会で検討し決定したいと考えている。
議長	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な日程を現段階で述べることは難しいが、事務局として、現在想定しているおおまかな今後の流れについて説明が行われた。 他に質疑等はないか。 <p>(質疑等はなし)</p>
議長	<ul style="list-style-type: none"> 他に質疑等はないため、パブリックコメントについて承諾いただける委員の挙手を求める。 <p>(挙手全員)</p>
議長	<ul style="list-style-type: none"> 全委員の承諾を得たので、当議案について了承とする。
議長	<p>追加事項</p> <p>(3) 答申（案）について</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設基本計画（案）及びパブリックコメントについて了承をいただいたことを受け、西脇多可行政事務組合管理者である片山西脇市長に答申を行う必要がある。答申（案）について、事務局で作成しているものがあるので、内容の確認を求める。 <p>(答申（案）の配布)</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 答申（案）の朗読

議長	<ul style="list-style-type: none"> 朗読のあった内容について、委員の意見等を求める。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 答申の中に、地球温暖化防止や環境問題について盛り込むことはできないか。
議長	<ul style="list-style-type: none"> すでに「周辺環境への負荷を低減」というところで表現されているものだと考えるが、このことについて意見はないか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ごみ処理施設の建設に当たって、理念としてはあるかもしれないが、交付金の交付要件やごみ処理施設の建設や運営に際し、CO2の削減や地球温暖化防止といった地球環境に配慮することは、根本的に制度の中に組み込まれているため、特段に答申のなかで記載する必要はないと考える。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 現在、みどり園では、熱エネルギーは外へ放出しているが、新施設では回収して有効に利用する計画であるため、地球温暖化の防止に貢献できるものとする。
議長	<ul style="list-style-type: none"> 答申は、実現可能な範囲でまとめているものと認識いただきたい。 他に質疑等はないか。 <p>(質疑等はなし)</p>
議長	<ul style="list-style-type: none"> 他に質疑等はないため、答申（案）について承諾いただける委員の挙手を求める。 <p>(挙手多数)</p>
議長	<ul style="list-style-type: none"> 賛成多数ということで、本答申（案）を基に、当審議会として答申を行うこととする。 続いて答申の方法であるが、本来審議会を開催し、その場において管理者に答申書を渡すことが一般的なやり方であるが、新型コロナウイルスの問題も踏まえ、後日私と仲田副会長で、管理者に答申をさせていただきたいと考えている。答申方法について承諾いただける委員の挙手を求め

	<p>る。</p> <p>(挙手全員)</p>
議長	<ul style="list-style-type: none"> 全委員の承諾を得たので、後日私と仲田副会長で管理者に答申させていただき、その結果を皆様にも報告させていただく。
	<p>7 報告事項</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 資料3より、今後の廃棄物減量等推進審議会について、また資料1-1 50頁「第8章施設整備スケジュール」より、今後のスケジュールについて事務局から説明
議長	<ul style="list-style-type: none"> 説明のあった内容について、委員の意見等を求める。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 今後の施設整備スケジュールについて、令和2年度に生活環境影響調査とあるが、調査結果の報告は当審議会に行うのか。それとも、別途委員会を設けそちらで報告を行うのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 今後、施設整備委員会で審議した事項については、当審議会に報告や意見聴取を行う。生活環境影響調査についても、同様に報告をさせていただく。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 生活環境影響調査に関する説明会等を行う前に、当審議会に報告があるということによろしいか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> そのとおりである。
議長	<ul style="list-style-type: none"> 他に質疑等はないか。 <p>(質疑等はなし)</p>
議長	<ul style="list-style-type: none"> 他に質疑等はないため、本日予定していた審議事項及び報告事項は以上である。
	<p>8 その他</p>

事務局	<p>(特になし)</p> <p>9 閉会</p> <p>○ 司会より閉会の挨拶</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 長時間にわたり審議をいただき、お礼を申し上げます。 ・ 次回の開催予定は今後案内をする。
問 合 せ 先	西脇多可行政事務組合資源循環課